



多くの人でにぎわい、交流が行われた会場

ニュータウンふくしプラザ オープン1周年記念事業 クリスマス& オープンカフェ を実施



手をつなぐ、思いを込めたメッセージボード

昨年の11月24日にオープンしたニュータウンふくしプラザが、12月1日(日)に開設1周年記念イベントとして「クリスマス&オープンカフェ」を開催し、会場には230人の方が訪れました。

このイベントは、ニュータウンふくしプラザでサロン活動のボランティアを行っている方46人が、ニュータウンふくしプラザの活動をたくさんの方々に知ってもらおうと、実行委員会を立ち上げ、自らがイベントを企画し、実施したものです。

当日は、子どもから高齢者まで誰でも気軽に集い、交流ができるニュータウンふくしプラザのサロン活動のPRも兼ねて、プラザ前の広場を活用し、オープンカフェを行い、



会場を彩った「童謡を歌う会」(写真左)とハーモニカ演奏の伊藤さん(写真右)



お茶やお菓子だけでなく、暖かい豚汁も配りました。

また、ハーモニカやオカリナ、童謡などのミニコンサートや町のイメージキャラクター「はーとん」の登場もあり、子どもや高齢者、障がい者などの交流が図れるイベントとなりました。



▲会場が沸いた「はーとん」とサンタからのプレゼント

心と体をあたためた豚汁の配布サービス▼

イベントの企画から運営を担った実行委員会を代表して、松山委員長にお話を伺いました。



松山 茂喜さん

当日使用した飾り付けは、子どもから高齢者まで、多くの方々と一緒に作り上げました。ボランティアの方々をはじめ、さまざまな方にご協力いただき、また天候にも恵まれたおかげで、多くの方々にご来場いただき、大変ありがたく思っています。このイベントをきっかけにして、今後も、より多くの方にふくしプラザを利用していただきたいです。



▲澄んだ音色を響かせた「オカリナハーモニー」

▼クリスマスの飾り付けで彩られたふくしプラザ



会場でも多く見られた来場者の笑顔◀